

《 共通特長 》

1. JIS突固めとCBR突固めは、カムプレートの交換とタンパーの交換、ターンテーブルの設定変更により簡単に切り替え可能です。
2. CBR突固め時はテーブルの回転により、円周6回中央1回の繰り返しの突固めを行い、密度の均等な供試体が作成できます。
3. カムプレートにより常に規定の落下高さを保持します。
4. カウンターにより任意の回数で自動停止します。

土の自動突固め装置

**SS-S-265A**

JIS A 1210

JIS A 1211

《 仕様 》

形式	電動駆動フリクションカム式
電動機	AC100V400W
タンパー重量	JIS用(φ10cm) 2.5kg CBR用(φ15cm) 4.5kg
タンパー落下高さ	JIS用(φ10cm) 30cm CBR用(φ15cm) 45cm
落下回数	約30回/min
自動停止装置	カウンターに任意回数セットにより自動停止
ターンテーブル	回転移動式突固め CBR突固め時 円周6回中央1回の突固め JIS突固め時 円周6回の突固め
機体寸法	W520xD485xH1500(機体高さ) (mm) ※運転時突固めシャフトが最大720mm 持ち上がるため全高は最大2220mmとなります。
付属品	分銅交換用工具 1式



土の自動突固め装置 ラック式

**SS-S-265B**

JIS A 1210

JIS A 1211

《 特長 》 高粘性土用として製作したもので、ランマーの持ち上げ部がラックとギヤ式になっています。

《 仕様 》

形式	電動駆動ラックギヤ式
電動機	AC100V400W
タンパー重量	JIS用(φ10cm) 2.5kg CBR用(φ15cm) 4.5kg
タンパー落下高さ	JIS用(φ10cm) 30cm CBR用(φ15cm) 45cm
落下回数	約30回/min
自動停止装置	カウンターに任意回数セットにより自動停止
ターンテーブル	回転移動式突固め CBR突固め時 円周6回中央1回の突固め JIS突固め時 円周6回の突固め
機体寸法	W520xD485xH1500(機体高さ) (mm) ※運転時突固めシャフトが最大720mm 持ち上がるため全高は最大2220mmとなります。
付属品	分銅交換用工具 1式



ラックギヤにより突固めシャフトを確実に引き上げます。